

事務事業名 つどいの広場事業

出力日：令和04年03月15日

キーコード：1402

施策：	17	子育て支援の推進	財務コード	--
基本事業：	03	地域における子育て支援	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	急用時等に子どもを預ける場所がある又は人がいる保護者の割合 他の親子と交流している乳幼児をもつ保護者の割合		担当課	子育て支援課
			担当係	子育て支援担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成24年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
乳幼児及びその保護者			福岡県住宅供給公社「クラシオン二日市」の1室を賃貸し、常設の親子が集えるひろばを開設し、乳幼児をもつ親子が気軽に集い、相互の交流ができるよう場所を提供し、子育ての相談や子育て情報（チラシ等）を提供する。 【根拠法令】子ども・子育て支援法 【補助金】子ども・子育て支援交付金（地域3子育て支援拠点事業費補助金）（国1/3 県1/3 市1/3）						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
子育て支援のひとつとして育児に悩んだり、相談するところもなく孤立している親に、子育ての方法を知らせたり、子育て仲間を作る機会を提供し、子育て不安の解消を図る。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	01年度 実績	02年度 実績	03年度 当初	04年度 要求	05年度 計画	06年度 計画	目標
参加した親子の数（1日あたり）		組	19	6	20	20			20
相談件数		件	1,414	980	1,400	1,400			1,350
5. コスト									
事業費		計	千円	2,557	2,553	2,498			
		国	千円	852	848	832			
		県	千円	852	848	832			
		地方債	千円	0	0	0			
		その他	千円	0	0	0			
正職員人工数		人工	0.2	0.2	0.2	0.3			
正職員人件費		千円	1,613	1,606	1,584				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	4,170	4,159	4,082				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		<状況>参加者と相談件数は減少している。 <原因>新型コロナウイルス感染症防止対策として、施設の閉館や利用人数を制限しての実施など取組を自粛したことにより参加者が減少となった。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	増加	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）									
備考・特記事項 or 進行管理欄									
少子化や核家族の進行、子どもや子育てをめぐる環境が大きく変化する中で、家庭や地域における子育て機能の低下、親の孤独感、不安感が増大している。これらを解消するために常設の地域子育て支援拠点施設を平成24年6月に設置した。									